

月刊「CAP」2025年9月号特集「明日からの選択が変わる 輸液管理の極意」内
「腎疾患における輸液」訂正とお詫び

ISSN 0913-5316 第40巻第9号 通巻435号

下記の箇所に誤りがございました。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

株式会社 緑書房

訂正箇所	誤	正
p.36本文 「補充輸液」 5行目	<ul style="list-style-type: none">・輸液剤：1号液、24時間かけて投与・補充量：体重（kg）×脱水率（%）×1,000 $=5.9 \times 0.07 \times 1,000 = 413$ (mL)・輸液速度：17 mL/hr (2.9 mL/kg/hr)	<ul style="list-style-type: none">○必要輸液量：補充量+維持量+喪失量・輸液剤：1号液、24時間かけて投与・補充量：体重（kg）×脱水率（%）×1,000 $=5.9 \times 0.07 \times 1,000 = 413$ (mL)・維持量：30×体重（kg）+70=30×5.9+70=247 (mL/day)・喪失量=尿量+その他喪失量（嘔吐・下痢）+不感蒸泄量（22 mL/kg/day）・尿量：$5 \times 5.9 \times 24 = 708$ (mL/day)・不感蒸泄量：$5.9 \times 22 = 129.8$ (mL/day) $\rightarrow 708 + 129.8 = 約838$ (mL/day)→合計$413 + 247 + 838 = 1,498$ (mL/day)・輸液速度：62 mL/hr (10.6 mL/kg/hr) <p>過剰輸液時の検査所見に注意しながら、慎重に投与する。</p>